

様式1・イ 再生資源利用計画書 ―建設資材搬入工事用―「建設リサイクルガイドライン」、「建設リサイクル法第11条通知別表」対応版―

表面

1.工事概要

		発注担当者チェック欄				
発注機関を選択	大分類	▼		発注機関コード	法人番号	
	中分類	▼		担当者	請負会社名	
	小分類	▼		TEL	建設業許可の場合 解体工事業登録の場合	
			会社所在地	TEL Email		
					← https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/	
		記入年月日	R	年	月	日
		工事責任者				
		調査票記入者				

工事名	▼		工種を選択	▼	工事種別コード*3	請負金額	千 百 十 億 億 億 万 万 万 万 1万円未満四捨五入	左記金額のうち特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用	千 百 十 億 万 万 万 万 1万円未満四捨五入
工事施工場所	▼	▼	住所コード			令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで	万円(税込み)	再資源化等が完了した年月日	令和 年 月 日
工事概要等	施工条件の内容 (再生資源の利用に関する特記事項等)						建築・解体工事のみ 右欄に記入して下さい		

建築面積	百 十 万 万 千 百 十 一 m ²	階 数	地上 階 地下 階
延床面積	m ²		
構造			
用途			

※解体工事については、建築面積をご記入いただくなくても結構です。

2.建設資材利用計画

建 設 資 材 (新材を含む全体の利用状況)					左記のうち、再生資材の利用状況 (再生資材を利用した場合に記入して下さい)							再生資源
分 類	小 分 類 コード*5	規 格	主な利用用途 コード*6	利 用 量(A) 小数点第三位まで	再生資材の名称 コード*7	再生資材利用量(B) 小数点第三位まで	再生資材の供給元施設、工事等の名称	供給元 種類 コード*8	施工条件 内容 コード*9	再生資材の供給元場所住所	住所コード *4	利用率 B/A×100
特定建設資材	コンクリート			トン		トン						0 %
				トン		トン						0 %
		合 計		0.000 トン		0.000 トン						0 %
	コンクリート及び鉄から成る建設資材			トン		トン						0 %
				トン		トン						0 %
		合 計		0.000 トン		0.000 トン						0 %
	木 材			トン		トン						0 %
				トン		トン						0 %
		合 計		0.000 トン		0.000 トン						0 %
	アスファルト・コンクリート			トン		トン						0 %
				トン		トン						0 %
		合 計		0.000 トン		0.000 トン						0 %
その他の建設資材	土 砂			締めm ³		締めm ³						0 %
				締めm ³		締めm ³						0 %
		合 計		0.000 締めm ³		0.000 締めm ³						0 %
	砕 石			m ³		m ³						0 %
				m ³		m ³						0 %
		合 計		0.000 m ³		0.000 m ³						0 %
	塩化ビニル管・継手			トン		トン						0 %
				トン		トン						0 %
		合 計		0.000 トン		0.000 トン						0 %
	石膏ボード			トン		トン						0 %
				トン		トン						0 %
		合 計		0.000 トン		0.000 トン						0 %
	その他の建設資材			トン		トン						0 %
				トン		トン						0 %
		合 計		0.000 トン		0.000 トン						0 %

- コード*5
コンクリートについて
- 1.生コン(バージン骨材)

2.再生生コン(Co再生骨材H)

3.再生生コン(Co再生骨材M)

4.再生生コン(Co再生骨材L)

5.再生生コン(その他再生材)

6.無筋コンクリート二次製品(バージン骨材)

7.無筋コンクリート二次製品(リユース品)

8.再生無筋コンクリート二次製品(Co再生骨材)

9.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材)

10.その他
- コンクリート及び鉄から成る建設資材について
- 1.有筋コンクリート二次製品(バージン骨材)

2.有筋コンクリート二次製品(リユース品)

3.再生有筋コンクリート二次製品(Co再生骨材)

4.再生有筋コンクリート二次製品(その他再生材)

5.その他
- 木材について
- 1.木材(ボード類を除く)

2.木質ボード
- アスファルト・コンクリートについて
- 1.粗粒度アスコン

2.密粒度アスコン

4.開粒度アスコン

5.改質アスコン

7.加熱アスファルト安定処理路盤材

3.細粒度アスコン

6.アスファルトモルタル

8.その他
- 土砂について
- 1.第一種建設発生土

2.第二種建設発生土

3.第三種建設発生土

4.第四種建設発生土

5.浚渫土以外の泥土

6.浚渫土

7.土質改良土

8.建設汚泥処理土

9.再生コンクリート砂

10.山砂、山土などの新材(採取土、購入土)
- 砕石について
- 1.クラッシャーラン

2.粒度調整砕石

3.鉱さい

4.単粒度砕石

5.ぐり石、割ぐり石、自然石

6.その他
- 塩化ビニル管・継手について
- 1.硬質塩化ビニル管

2.その他
- 石膏ボードについて
- 1.石膏ボード

2.シーリング石膏ボード

3.強化石膏ボード

4.化粧石膏ボード

5.石膏ラスボード

6.その他
- その他の建設資材について
(利用量の多い上位2品目を具体的に記入して下さい)

- コード*6
アスファルト・コンクリートについて
- 1.表層

2.基層

3.上層路盤

4.歩道

5.その他(駐車場舗装、敷地内舗装等)
- 土砂について
- 1.道路路体

2.路床

3.河川築堤

4.構造物等の裏込材、埋戻し用

5.宅地造成用

6.水面埋立用

7.ほ場整備(農地整備)

8.その他
- 砕石について
- 1.舗装の下層路盤材

2.舗装の上層路盤材

3.構造物の裏込材、基礎材

4.その他
- 塩化ビニル管・継手について
- 1.水道(配水)用

2.下水道用

3.ケブル用

4.農業用

5.設備用

6.その他
- 石膏ボードについて
- 1.壁

2.天井

3.その他
- その他の建設資材について
(利用用途を具体的に記入して下さい)

- コード*7
コンクリートについて
- 1.再生生コン(Co再生骨材H)

2.再生生コン(Co再生骨材M)

3.再生生コン(Co再生骨材L)

4.再生生コン(その他再生材)

5.無筋コンクリート二次製品(リユース品)

6.再生無筋コンクリート二次製品(Co再生骨材)

7.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材)

8.その他
- コンクリート及び鉄から成る建設資材について
- 1.有筋コンクリート二次製品(リユース品)

2.再生有筋コンクリート二次製品(Co再生骨材)

3.再生有筋コンクリート二次製品(その他再生材)

4.その他
- 木材について
- 1.再生木材(ボード類を除く)

2.再生木質ボード
- アスファルト・コンクリートについて
- 1.再生粗粒度アスコン

2.再生密粒度アスコン

3.再生開粒度アスコン

4.再生改質アスコン

5.再生加熱アスファルト安定処理路盤材

6.再生アスファルトモルタル

7.その他

3.再生細粒度アスコン
- 土砂について
- 1.第一種建設発生土

2.第二種建設発生土

3.第三種建設発生土

4.第四種建設発生土

5.浚渫土以外の泥土

6.浚渫土

7.土質改良土

8.建設汚泥処理土

9.再生コンクリート砂
- 砕石について
- 1.再生クラッシャーラン

2.再生粒度調整砕石

3.鉱さい

4.その他
- 塩化ビニル管・継手について
- 1.再生硬質塩化ビニル管

2.その他
- その他の建設資材について
(利用量の多い上位2品目の再生資材名称を具体的に記入して下さい)

- コード*8
再生資材の供給元について
- 1.現場内利用

2.他の工事現場(内陸)

3.他の工事現場(海面)

4.再資源化施設

5.土砂ストックヤード

6.その他
- コード*9
施工条件について
- 1.再生材の利用の指示あり

2.再生材の利用の指示なし